

2019年度 特別管理（感染性・引火性廃油）産業廃棄物処分等業務委託仕様書

1. 対象廃棄物及び委託業務内容

- 当施設より発生する特別管理（感染性・引火性廃油）産業廃棄物の収集運搬及び処分業務

2. 収集日数

毎週 月～金曜日の1日1回 排出予想量 約 166,166 kg/年
(2018年2月～2019年1月の実績)

3. 委託契約期間

2019年4月1日～2020年3月31日までの1年間

4. 入札単価

排出廃棄物1kg当たりの単価（マニフェスト伝票代・回収に必要な容器代等含む）とし、消費税及び地方消費税を抜いた額とする。〔注〕引渡し重量は、容器の風袋重量を差し引いたものとする。

5. その他

- 入札日に対象廃棄物（感染性及び引火性廃油）に関する収集運搬および処分業務の許可書の写しを提出すること。尚、落札者が自社処分出来ない場合は処分業者と、自社運搬出来ない場合は運搬業者と当センターの間で直接委託契約を締結し、適正に業務を遂行する内容の誓約書（落札者が出来ない業務の受託者のもの）を提出すること。※様式は不問。
- 回収に必要な容器はダンボール容器（80L・40L）、プラスチック容器（40L・20L）及び紙オムツ専用ポリ袋とする。形状、サイズ等は当医療センターが指定したもの（配布カタログ参照）もしくは同規格品に限る。＜必要に応じて見本を事前貸与する。＞
尚、容器は全てバイオハザードマーク入りのものとする。
※ 落札業者は使用する容器を事前に持参し、当医療センター担当者の合否判定を受け合格品を2019年3月31日には十分な供給ができるよう確保すること。（合否判定結果の異議申し立てはできない。）
- 各ダンボール容器に適合したポリ袋（運用上80L箱用は120Lポリ袋＜厚み0.05mm以上＞）とする。40L箱用も運用に適したサイズ・ガゼット袋とし共に合否判定を受けること。）、ガムテープ（クラフトテープでも可）等消耗品についても受託業者負担とする。
- 紙オムツについては、専用ポリ袋 90Lガゼット袋（透明以外のもの）を使用し袋のまま回収とする。
※専用ポリ袋が黒色の場合は排出部署記名用の白色マジックを受託業者の負担で準備すること。
尚、オムツ専用ポリ袋は2重が好ましいが、入手困難の場合は1重ポリ袋でも可とする。（但し、1重の場合はポリ袋の厚みが0.05mm以上のものとする。）
- 引火性廃油については、キンダリーポリ容器ごと回収し焼却処分する。（容器は医療センターにて準備）
- 収集運搬業務受託者により計量後運搬車両へ積み込み回収をすること。
- 容器・消耗品については常に在庫管理し、欠品のない様にする。
- 落札業者は、近江八幡市立総合医療センター担当者と協議のうえ業務を行うこと。
- 電子マニフェストに対応可能なこと。（契約期間中に電子マニフェスト化する可能性あり）

（参考） 排出容器等平均実績 <2018年2月1日～2019年1月31日 実績量>

ダンボール容器80L	747個/月	(4,485kg/月)
ダンボール容器40L	1,412個/月	(4,213kg/月)
プラスチック容器40L	9個/月	(38kg/月)
プラスチック容器20L	353個/月	(1,198kg/月)
紙オムツ専用ポリ袋	605袋/月	(3,826kg/月)
引火性廃油	8個/月	(87kg/月)